

# 大震災より5年経過

# 国労水戸

国労水戸地方本部  
水戸市中央1-1-11  
ENYビル2F  
029-221-4008  
発行責任者 塚原良雄  
編集責任者 坂下 司

## 各地で脱原発・再稼働反対集会を開催

### 県民大集会

3月11日で東日本大震災から5年が経過した。福島では未だに避難生活を余儀なくされ、記憶の風化が進んでいると言われています。フクシマを忘れないために各地で再稼働反対の集会が開催されました。

3月12日、「2016 原発のない福島」を「県民大集会」が郡山市で開催し、600名が結集、水戸地本から32名が参加



2016 原発のない福島を！県民大集会

しました。さよなら原発100万人アクション実行委員会は福島から東京へキャラバン行動を行い、途中3月15日に茨城集会所が開催された。国労から15名が参加しました。福島県に暮らす人々の47・8%が健康被害に不安を感じています。多くの子供たちが

### フクシマを忘れるな

### フクシマに連帯しよう

「ガン」と診断され原発によるものか議論されていますが他県と比べて甲状腺がんにかかると子供の割合が多いのは確かです。

結し、水戸地本から10名が参加しました。県民の直面する課題に住民帰還があり

圧力をかける取り組みをして行こう。現在、熊本地震が続いているが、川内

3月26日、「原発のない未来へ」つながろう福島！守ろういのち！福島原発事故から5年・チェルノブイリ事故から30年 3・26全国大会が代々木公園で開催しました。35000人が集

原発のない未来のために全国の声を一つに政府や電力業界へ



フクシマ連帯キャラバン行動！茨城集会



原発のない未来へ！3・26全国大集会



原発は稼働中です。今まで基準を超えた地震がないので停止はしないと原子力規制委員会は言う。原発と地震で県民は強いストレスを感じながら不安な生活をしています。